

# SERVE TO CHANGE LIVES

## Rotary



第2780地区  
大磯ロータリークラブ



奉仕しよう みんなの人生を  
豊かにするために

2021～2022年度RI会長  
シュカール・メータ

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3・第5 木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281  
会長 守屋 紀忠 会長エレクト 瀬戸 亨一 幹事 瀬戸 亨一

第2531回

例会

令和4年3月3日 No.15

■司会：布川 史明

■点鐘：守屋 紀忠

■合唱：君が代・奉仕の理想

◇プログラム ・3月10日：休会 ・3月21日：地区大会 ・3月24日：休会 ・3月31日：ゲストスピーカー

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率
2531回	16(13)	9	69.23%	—	—
2529回	16(13)	16	100%	—	—

◇欠席者（4名）

原、太田、石山、田中さん

◇メイクアップ（0名）

◇おめでとうございます



◇出席報告

布川史明SAA



誕生日祝：大藤勉さん（昭和33年3月8日）

誕生日祝有り難うございます。64才になります。昭和33年は東京タワー≒333メートル≒が出来た年。芸能人では歌手の石川さゆり、スポーツでは巨人の2塁手篠塚がいます＝監督の原辰徳は1学年下です＝。会社の方は65才の誕生日まで延長で≒理事長は別≒どんどん同期が減って寂しくなっています。

## ◇会長報告

守屋紀忠会長



### 理事会報告(2/17)

#### 1. 米山奨学生の世話クラブ引受：

氏名：タウルス ファジャル ビマ (男)

国籍：インドネシア

大学：東海大学、学部4年生

期間：2022年4月~2023年3月

カウンセラー：大藤さん引受け。

2. 世界子ども財団寄付：昨年は星槎グループの宮澤会長に卓話にお出で頂いて、その謝礼の形で5万円お渡ししています。今年は卓話の目途は立っていませんが、寄付は行う予定です。

#### 3. 地区大会：

3月20日≡鎌倉パークホテル会長・幹事会

R I 会長代理歓迎晩餐会

3月21日≡藤沢市民会館大ホール

会員の出席日：電車で藤沢駅へ

3月17日例会を地区大会に振り替え

#### 4. コロナ関連での例会開催について：

コロナ感染症蔓延防止重点措置が厳しくなればそれに合わせて考えなければならないが、今の状態での延長であれば、このままの例会運営で行きたいと思います。

## ◇幹事報告

瀬戸亨一幹事



### 回覧：

1. 規定審議会提出立法案が茅ヶ崎RC (2件)と相模原ニューシティRC (2件)から提出されました。当

立法案についてももし反対であれば4月15日までにガバナー事務所に反対表明して下さいとの通知が来ております。

#### 2. メジャードナー顕彰午餐会：3月20日

11:30:13:00鎌倉パークホテル河本さん出席

・3月20日の会長幹事会は会長のみ出席

3. 2780地区のホームページがリニューアルされ、アクセス方法やURLを知らせてきました。

4. 3月のロータリーレートはIドル116円

5. ロータリーの友事務所コロナ対策のための事務所運営についてのお知らせ

6. 二宮RCの大岩会長より、ロータリー奉仕デーの視聴者についての問い合わせ：大磯は会員10名の合同例会で講演、アトラクションに参加の旨返信。

7. ロータリー手帳の欲しい方は手塚さんに申し込んで下さい。

・ロシアがウクライナに攻め込んだ事で建築の仕事でも材料が高騰したり、石油製品が入ってこないとか色んな事に影響があります。原油の価格が高騰し、仕事が益々やりにくいし、日本にどんな影響が出てくるか心配です。

今日初めて暖房が要らなくなったと感じました。何時も会社に出勤すると、寒いので暖房をつけるのですが暖房つけずに済んだので、随分温かくなってきたのだなど。

## ◇委員会報告：

### ☆スマイルボックス

鈴木美乃委員



月初めですので、友の俳壇、歌壇、柳壇の中から独断と偏見で選んだものをお話しします。

#### 俳壇：

終日と眠りたる母冬深し

愛知・西尾KIRARA 九日 藤三

#### 歌壇：

ガーシェインがピアノ弾きたるレコードに

針置くときのころ 青春

東京ワセダ 福地 圭之助

初対面からいつもマスクをつけた顔

会議のお茶の素顔にドネリ

香川・高松 大平 昇

木洩れ日に木洩れ虫の音木洩れ風

木洩れの香りゆず木洩れ味

愛知・豊橋 長屋 孝美

柳壇：

良い日です手足伸ばして床につく

福岡イブニング 菊池 文彬

- ・守屋紀忠会長：新宅さん卓話よろしくお願ひします。大藤さん誕生日おめでとうでございます。
- ・瀬戸亨一幹事：大藤さん誕生日おめでとうでございます。新宅さん卓話よろしくお願ひ致します。
- ・河本親秀さん：この度は皆様に色々ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。お心遣いに心から感謝申し上げます。コンフロントワールドと再度のプロジェクト立ち上げを祝し、支援します。
- ・新宅文雄さん：弥生3月3日よい季節になりました。「ひなまつり」ですね、平和な日本で有り難い!
- ・大藤勉さん：誕生日祝いありがとうございます。64才になります。ロータリーには55才で入会しましたので、入会して早9年になります。
- ・桜川誠さん：大藤さん誕生日おめでとうでございます。新宅さん卓話よろしくお願ひいたします。
- ・布川史明さん：大藤さんお誕生日おめでとうでございます。より素晴らしい一年になりますように。新宅さん卓話楽しみにしております。よろしくお願ひいたします。
- ・鈴木美乃さん：大藤さんお誕生日おめでとうでございます。新宅さん卓話楽しみにしております。

#### ☆大磯プリンスホテルよりお知らせ：

**布川史明さん：**先日2月28日に大変お騒がせをしまして、申し訳ございません。一部報道で火事が出たという事で…：場所はうちの敷地のテニスコートの前に湘南バイパスの法面があります。そこからテニスコートまで約10メートルあります。そこが1,300㎡焼けてしまいました。原因不明で警察も原因を話してくれません。法面前の西湘バイパスに退避場所があり、そこに第2交通機動隊が故障車を誘導してきて、発煙筒を焚いた火が燃え移ったという話が濃いという話です。逆に海側の方で昔の台風でいたんだ護岸工事をしていた人達が、発煙筒を焚いた時に火事になった言う証言をしていて…。西

湘バイパスを走っていた人達が映像を投稿したりしています。町の人達にはご心配とご迷惑をおかけしまして申し訳ございませんでした。

私事ですが、2月24日の人事異動は無くて大磯プリンスホテルに残る事になり、引き続き大磯クラブの皆さんとご一緒できる事になりました。引き続きよろしくお願いいたします。

## ◇卓話

### ◆◆ロシアのウクライナ侵攻に思う◆◆

日本はこのままで大丈夫か？

=在日ウクライナ人・政治評論家アンドリー・

ナザレンコ氏の評論紹介=

新宅 文雄



新宅は年金生活者ですが、健康にも恵まれ食べたいものを食べ、言いたいことを言い、自由で働かなくても暮らせる日本人であることに、大変有難く感謝しております。この状態が孫子の時代まで継続できるか、心もとなく思っております。

本日は政治評論家 アンドリー・ナザレンコ1995年ウクライナ国ハリコフ市生まれ2014年来日、日本の大学を卒業、日本企業勤務、日本は昔のウクライナと同じ多神教であり、文化や価値観に共通点が多く、強い親近感を覚える。(父親は柔道のプロ選手で道場を運営)卓話を考えていた時、今般のロシア軍がウクライナに侵攻したニュースを聞き、急遽ウクライナのソ連崩壊からの経緯と現在の日本を考える卓話にしようと考えました。只今展開しているロシアのウクライナ侵攻はメディアでご覧ください。日本にいる外国人の見方について如何お考えでしょうか？

・ ・ 「日本は独立を維持できるのか」 ・ ・

1、決して盤石ではない日本の平和

今日本に住む大半の方々は、日本は平和だと思っ  
ています。

北朝鮮からは繰り返しミサイルが飛んでくる。拉致  
被害者は何十年も帰ってこない。尖閣諸島周辺には  
武装した中国船が毎日侵入してくる。韓国は自衛隊  
の哨戒機をレーダーで威嚇する。ロシアの軍機は毎  
年何百回も領空侵犯を繰り返す。日本は様々な危機  
に晒されているのが実情です。にも拘わらず日本人  
の多くは、自分に直接被害が及ばないために、これ  
らをどこか遠くの他人事のようにしか捉えていない  
様に思います。しかし、皆さんが当たり前で続くと  
思い込んでいる平和や独立が、如何にあっけなく失  
われてしまうものであるか、ロシアに侵略された祖  
国ウクライナの教訓を踏まえて、一人でも多くの日  
本人に理解して頂きたいのです。

## 2、日本人の危機感の無さが気掛かり

19歳で来日して日本の大学を卒業し、現在は日本  
の会社で働きながら言論活動を行っています。日本  
は昔のウクライナと同じ多神教であり、文化や価値  
観に共通点が多く、強い親近感を覚えております。  
八百万の神々の物語を伝える「古事記」をウクライ  
ナ語に翻訳して出版もしました。日本のことが大好  
きな私ですが、唯一気掛かりなのが、安全保障や国  
防についての国民の認識です。母国が侵略された体  
験を持つ私からすると、日本の方々の考えの甘さや  
危機感の乏しさには、強い違和感を覚えるのです。

## 3、ロシアに侵略された祖国ウクライナ

ソ連崩壊後に民主主義を取り戻しました。（17世  
紀にはコサック国家が成立した時も憲法があり、最  
高権力者が投票によって選ばれていました。）とこ  
ろが、親露派がロシアの圧力に屈して、不本意な形  
で方向転換を図ろうとしました。最初は小さな学生  
デモを、警察が武力で鎮圧したことで、国民が怒り  
反対デモは100万人規模に拡大しました。大統領は  
またもや警察に命じ、今度は実弾を撃ち100人も  
命が失われました。それでも反対運動を止めないデ  
モ隊を軍隊を送って鎮圧しようとしたが、軍隊が  
これを拒否して中立宣言を出した為、大統領はロ  
シアへ逃亡、3分の1の国会議員が追随したため、無  
政府状態になったウクライナに、侵攻してきたのが  
ロシアでした。ウクライナとの国境を定めた友好条  
約があったにも拘わらず、クリミア半島とウクライ  
ナ東部を不法占拠したのです。

## 4、国の防衛を他国に委ねる危険性

侵略という恐ろしい体験をしてきた私は、日本の  
方が次のような発言をするのを聞いて非常に驚きま  
した。

「軍隊を無くして隣国の脅威にならなければ攻め  
られない」

「どんな争いも、平和を訴え、話し合いさえすれ  
ば解決できる」

「集团的自衛権を認めたら、他国の争いに巻き込  
まれるから危険だ」

こうした主張をする方々には、是非ウクライナの辿  
った道を学んで頂きたいと思います。



ウクライナは核兵器を放棄し、百万人の軍隊を五分  
の一の二十万人に縮小し、大国の対立に巻き込まれ  
ないよう軍事同盟にも一切加盟しませんでした。

更に、兵器をロシアに譲る代わりにブタベスト協  
定書という国際条約を結び、ロシア、アメリカ、イ  
ギリス、フランスがウクライナを守るという約束を  
交わしました。ところが、その当事者であるロシア  
によって侵略されたのです。（2014ロシアによるク  
リミア半島侵略）

他国との条約がいかにかに当てにならないものであ  
るか、そして国の防衛を他国に委ねることがいかに危  
険であるか。ウクライナの失敗が、このことをハッ  
キリと物語っています。

条約が破られたら国際社会が何とかしてくれる、  
と期待している日本の方は多いようです。しかし、  
ウクライナが侵略を受けた時に、一緒に戦い、守っ  
てくれる国は一切ありませんでした。当時のアメリ  
カはオバマ政権でしたが、ロシアの侵略を口先で批  
判するばかりで、具体的な行動は何も起こしません  
でした。

ウクライナばかりではありません。チベットもウ  
イグルも香港も、侵略や弾圧によって人々の自由が  
理不尽に奪われている事に対して、国連は批判こそ  
しますが、行動は起こしません。

尖閣諸島はアメリカが守ってくれるから大丈夫、  
というのも危険な考え方です。アメリカが追求して  
いるのは、あくまでも自国の国益であり、いくら同

盟国の領土であっても、自国の国益に合致しない限り行動を起こすことはありません。

以前、出会ったある日本の方は、自分の息子が戦争で亡くなるのは嫌だから、アメリカ人が戦えばいいとおっしゃっていました。しかし、闘いもしない日本人の代わりに、アメリカ人が血を流して戦わなければならない道理が何処にあるのでしょうか。米兵にも家族があり、故郷があります。他国の為に死にたいと思っている人など一人もいません。日本を守る主役はあくまでも日本人であり、アメリカはその支援をする立場であることを忘れてはなりません。

#### 5、愛国心の本質は感謝

こうした事情を踏まえて、日本が先ず第一にやるべきことは、憲法改正だと思います。

憲法を改めて、国民が国を守る意志を確りと固めることは、侵略に対する何よりの抑止力になります。そもそも今の日本の憲法は、戦争に負けてアメリカに占領されていた時に押し付けられたものです。他国に憲法を押し付けられることは、世界史的には決して珍しいことではありません。しかし、押しつけられた憲法を七十年以上も自発的に守り続けた国は他にありません。これによって、自分たちは一度武力で倒されたらずっと従い続ける国だというメッセージを、日本は世界に発信し続けているのです。

また、国を守るということは、文化を守ることであります。日本の方々には、日本文化の中で生きることを当たり前と思っていますが、外国に占領されると、自国の言語を使用することを禁止され、宗教も変えさせられます。これによって文化が破壊され、文化が破壊されることで、アイデンティティも失われ、国の姿は跡形もなく失われてしまうのです。日本が二千六百年以上もの長きにわたって日本であり続けた有難さを、日本の方々にはもっと認識して欲しいと思います。これは、単に運が良かったという訳ではありません。日本の先人たちが血の滲むような苦勞して国を守り続けてくださったからこそ実現できたことです。国を守ること、文化を守る事を諦めたら、いつか必ずその独立は終わるのです。

日本の方々の中には、愛国心を表明することを恥ずかしがったり、危険な思想だと嫌悪する人が多いように思います。しかし、愛国心の本質は感謝だと私は思っています。

人間は一人では生きられません。周りの人々や社会から支えられ、無数の恩をうけて生きているものです。そのことに感謝し、恩返しをしたいという気持ちこそが愛国心であり、親孝行と同じように当たり前で美しい心の表れだと思うのです。

一人でも多くの日本の方々が愛国心を取り戻し、日本という素晴らしい国が今後も独立を維持し続けていくことを願っております。

ご静聴有難うございました。

以上

卓話終了後、韓国の実態などについて活発な情報／意見交換がありました。



守屋会長：点鐘、本日は理事会をSダイニングで開きますので、理事はそちらへ移動下さい。